

第4回江南市行政事業検討委員会議事録

日 時 平成29年7月31日(月)午後1時30分～午後3時20分
場 所 市役所 3階 第3委員会室
出席者 横山幸司、武長脩行、三輪慎一郎、水野裕子、石井隆弘、島真由美
傍聴者数 なし
資 料 ・行政事業レビューの進行方法について
・事業評価シート
・行政事業レビュー当日の留意事項について
・平成29年度江南市行政事業レビュー配布資料(案)
・開会にあたり、委員長よりあいさつ。

議題(1) 行政事業レビュー実施方法について

① 進行方法の確認

-
- ・資料に基づき、行政事業レビューの進行方法の確認について事務局より説明があった。
 - ・質疑応答は以下のとおり。

委 員 判定員は、全ての事業に対して1人1問の質問をするのか。
事 務 局 昨年度は、コーディネーターが質疑応答時間の調整をとりながら判定員に対して1事業につき1問は質問をするようにしていただいた。

委 員 判定員、市民評価員は、担当課が説明する事業の概要を聞いて、疑問等があれば質問すれば良いのか。昨年度はどのように質疑応答を行ったのか。
事 務 局 担当課からの説明や配布資料を読んで疑問に感じた点について質問していただきたい。昨年度は市民評価員から先に質問をしていただき、その意見も踏まえた上で判定員に質問をしていただいた。

委 員 市民評価員は事業に対する判定を行うのか。
事 務 局 市民評価員は判定には加わらず、事業に対して評価を行う。市民評価員の評価はコーディネーターより報告するので判定の際の参考としていただきたい。

委 員 昨年度は、進行が遅れることはなかったのか。
事 務 局 ほぼタイムスケジュール通りに進めることができたが、類似事業として合同で行った教育分野だけは5分程度時間を延長した。今年度は、類似事業として合同で実施する「美術展事業」と「児童館活動事業」の時間を延長し、65分間とする予定である。

副 委 員 長 事業について詳しく説明を受けている判定員が先に質問するよりも、市民評価員から質問した方がよいのではないかと。
委 員 長 本年度の行政事業レビューは、この資料の進行方法により実施することとする。

②当日の留意事項

- ・資料に基づき当日の留意事項について事務局より説明があった。
- ・質疑応答は特になし。

議題（２）平成29年度江南市行政事業レビュー配布資料（案）について

- ・資料に基づき、平成29年度江南市行政事業レビュー配布資料（案）について事務局より説明があった。
- ・質疑応答は以下のとおり。

委員長 事業概要シート中の〔論点〕の内容が分かりにくい事業がある。担当課の考えが事業概要シート中の〔論点〕を読めば、ある程度分かるようにする必要がある。

事務局 資料の〔論点〕への記載内容を整理する。

委員長 「動物保護・管理事業」は、判定結果が担当課の考えと反対の結論になる可能性があるが、その際にはどのような対応が取れるのか考慮しておく必要がある。

「美術展事業」と「児童館活動事業」は類似事業として合同で行うが、生涯学習課と子育て支援課の論点が異なっているので合わせる必要があるのではないかと。

事務局 「美術展事業」と「児童館活動事業」の論点については、この委員会で審議していただいた意見を参考に整理していきたい。

副委員長 「児童館活動事業」の書画展覧会について、実施方法等を改善する必要があると判定された場合には30年度以降に見直しを行うのか。

事務局 外郭団体等との調整が必要なので、30年度からすぐに見直すことは難しいかもしれない。

副委員長 市の考え方がはっきりしていないと判定が難しくなるので、明確にしておく必要がある。

副委員長 「温暖化防止事業」は、国や県の補助金を貰って行っているのか。

事務局 市が補助するために要する経費の4分の1を県より補助金として受け入れている。

委員 電気自動車充電設備は、電気自動車の保有台数等の情報がないと事業に対する判断が難しいのではないかと。

副委員長 「公園等維持管理事業」は、実際にイベントに参加している方の意見や感想も判断材料として必要だと思う。

委員 サイクリングロードを活用したイベントに参加した方が市民評価員の中になると議論が活発化し、見直しについても話し合いがしやすいのではないかと。

2 その他

事務局より、今後のスケジュール等について説明があった。

- ・行政事業レビューリハーサルを8月9日（水）に市役所3階第2委員会室で実施する予定。
- ・次回の行政事業検討委員会は10月2日（月）に市役所3階第3委員会室で開催する予定。